www.innoinno.jp

K-LT941/K-LT951

取扱説明書

もくじ

販売店・工事店様へ：
この取扱説明書は取り付け後、施主様へ必ずお渡しください。

このたびはペンダントスタイルファンをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは取付説明書とともに大切に保管してください。

1P02 0681-B

安全上のご注意

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の２つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

⚠ 警告：**人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。**

⚠ 注意：**人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。**

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

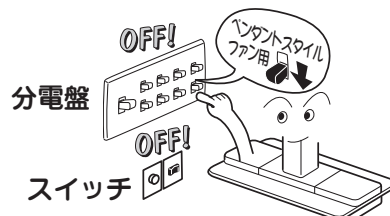
絵表示の例

⃠ 記号は禁止行為であることを告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。

● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。

⚠ 警告

電源を切る

- **お手入れやランプ交換の際は、ペンダントスタイルファンの運転を停止し、照明を消すこと**
  次に必ず分電盤のブレーカを切ること
  また、ぬれた手でスイッチを入／切しないこと
  感電やけがをすることがあります

使用禁止

- **調理器具の高さは150㎜以下の物を使用すること**
  また、調理器具口の最大カロリー数は5.23kW(4,500kcal)以下の物を使用すること
  火災や製品の破損につながります

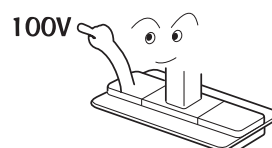
使用禁止

- **炭火や七輪等での使用はしないこと、また天ぷら等調理油の加熱により火災のおそれのある調理はしないこと**
  一酸化炭素中毒のおそれや製品の破損につながります

分解・修理
改造禁止

- **修理技術者以外の人は、絶対に分解したり修理・改造しないこと**
  火災・感電・けがの原因となります

使用禁止

- **交流100Ｖ以外では使用しないこと**
  火災・感電の原因となります

操作禁止

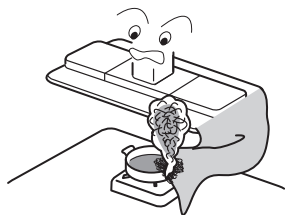
- **ガス漏れのときは、スイッチを入／切しないこと**
  爆発・引火のおそれがあります

安全上のご注意 (続き)

⚠ 警　告

取扱注意

● 製品を布・紙等でおおったりしないこと また、カーテンや揮発物等の燃えやすいものに近づけないこと

火災のおそれがあります

水かけ禁止

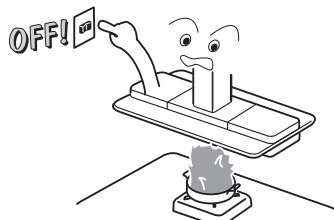
● 電気部品（モータ・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないこと

ショート・感電のおそれがあります

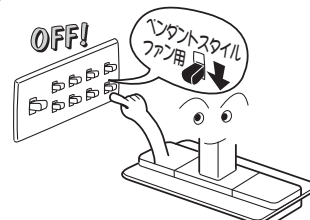
⚠ 注　意

運転停止

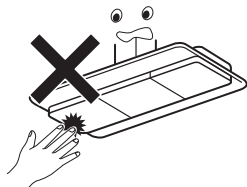
● 調理中、油に火がついたときは、運転を止めること

運転をしていると、火の勢いがよけいに強くなり危険です

電源を切る

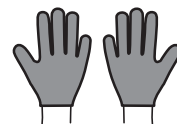
● 長期間ご使用にならないときは、必ず分電盤のブレーカを切ること

絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります

接触禁止

● ランプおよびその周辺には、手を触れないこと

高温になるため、やけどをすることがあります

手袋をする

● お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること

鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

使用禁止

● 本体に異常な振動が発生した場合、使用しないこと

本体・部品の落下によりけがをするおそれがあります

取扱注意

● 異常時（煙が出たり、変なにおいがする等）には、速やかに電源を切ってお買い上げの販売店にご相談ください

感電・火災のおそれがあります

使用禁止

● 指定以外のランプを使わないこと

ランプ周辺が高温となり、やけどのおそれがあります

高温注意

● ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと

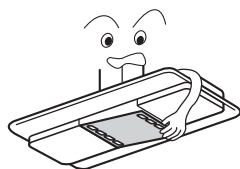
やけどのおそれがあります

安全上のご注意 (続き)

⚠注　意

取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板や部品の取り付けは確実におこなうこと**

落下によりけがをするおそれがあります

禁　止

● **ペンダントスタイルファンの上に物を置かないこと**

落下してけがをしたり、火災や故障の原因となります

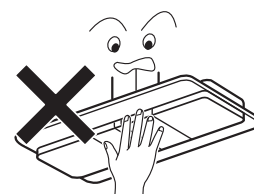
落下注意

● **部品を落とさないように両手でしっかりと支えること**

落下するとけがをしたり、部品の傷・変形の原因となります

接触禁止

● **運転中は指や物を絶対に入れないこと**

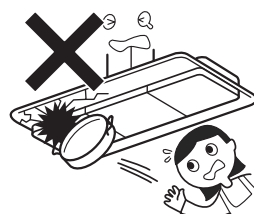
けがをするおそれがあります

接触禁止

● **調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れないこと**

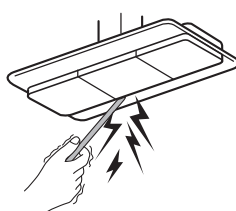
整流板や部品が落下して、やけどやけがをすることがあります

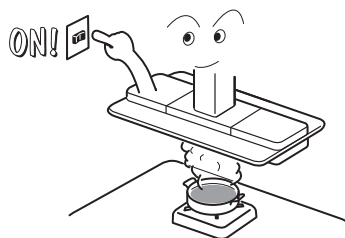
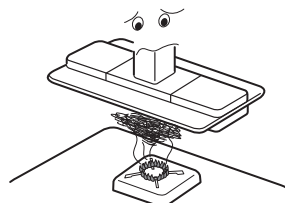
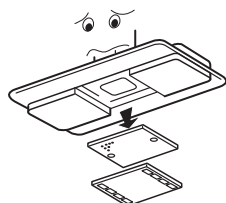
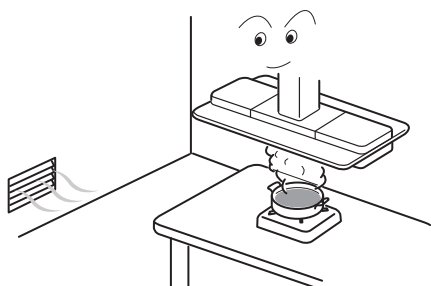
取扱注意

● **照明ガラス部分に物をぶつけたり、衝撃を与えないこと**

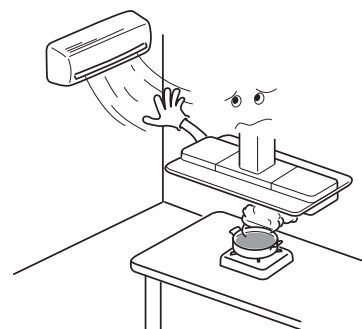
ガラスが割れてけがをすることがあります

接触禁止

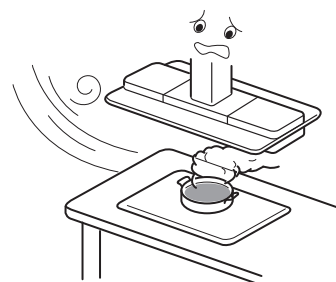
● **製品のすきまに、異物（金属類や燃えやすいもの等）を差し込まないこと**

感電、火災のおそれがあります

使用上のお願い

● **調理器具を使用するときは、必ずペンダントスタイルファンを運転してください**
運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因となります

● **調理器具の空焚きは絶対にしないでください**
製品の損傷や高熱による故障の原因となります

● **整流板やフィルタをはずして使用しないでください**
吸い込みが悪くなりますまた、内部の汚れの原因となります

● **ペンダントスタイルファンの運転中は給気をおこなってください**
壁に空気の取入口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください
空気の取り入れが不十分ですと換気性能が低下します

● **IHクッキングヒーター（電気こんろ）を使用時、ペンダントスタイルファンがあたたまりにくいため、結露（水滴）が生じることがあります**
お手数ですがその際は滴下する前に拭き取ってご使用ください
特に冬期など気温の低い状況では結露がしやすくなりますのでご注意ください

● **室内の気温が低いときに使用された場合にはペンダントスタイルファンの表面が結露することがあります**
この場合は拭き取って使用してください

● **エアコンの風が直接当たらないようにしてください**
風を受けると、吸い込みが悪くなります
オープンな場所では特にペンダントスタイルファンから漏れやすくなります

● **部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で煙の捕集性能が悪くなる場合があります**
ペンダントスタイルファン近辺の扉や窓からの横風等の影響がないようにしてください

1P02 0681

使用上のお願い(続き)

● **市販のフィルタに交換したり、重ねて使用しないでください**

吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります

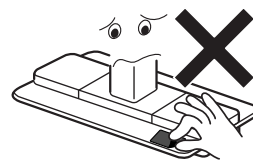
● **フードに物などをぶつけないようご注意ください**

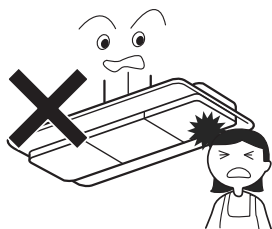
傷、破損の原因となります

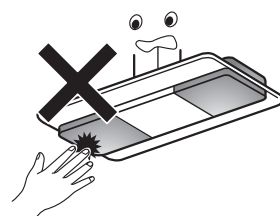
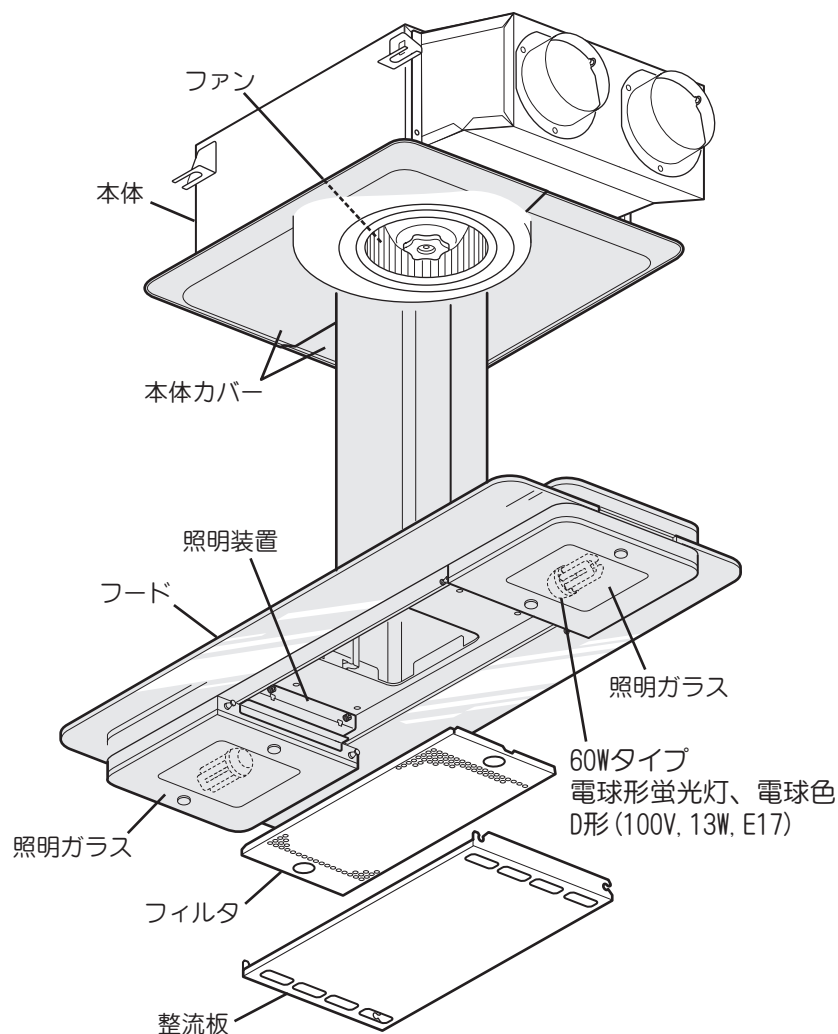
● **調理器具の真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください**

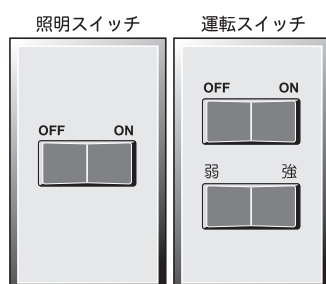
火災予防のため、火災予防条例ではグリスフィルタの下端が調理器具の真上、80cm以上必要です

● **フードにシールなどを貼り付けないでください**

強化ガラスの飛散防止フィルムがはがれることがあります

● **フードに頭などをぶつけないよう、十分ご注意ください**

思わぬけがをすることがあります

● **照明使用時は、両サイドの照明カバー部に触れないよう、ご注意ください**

高温になるため、やけどをすることがあります

各部のなまえ

操作方法

壁などに取り付けられた本装置用スイッチで、運転・照明など各スイッチを操作してください。

照明スイッチ

照明を ON/OFF します。

運転スイッチ

ファンを ON/OFF します。

強弱スイッチ

運転風量の強弱を切り替えます。

お手入れのしかた

⚠ 警　告

電源を切る

● **お手入れやランプ交換の際は、ペンダントスタイルファンの運転を停止し、照明を消すこと 次に必ず分電盤のブレーカを切ること また、ぬれた手でスイッチを入／切しないこと**

感電やけがをすることがあります

● **調理器具を使用中にはお手入れはしないこと**

水かけ禁止

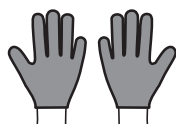
● **電気部品（モータ・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないこと**

ショート・感電のおそれがあります

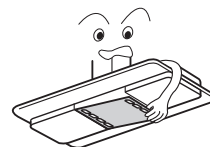
⚠ 注　意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板や部品の取り付けは確実におこなうこと**

落下によりけがをするおそれがあります

お手入れの際のお願い

● **おそうじはこまめにする**

・油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。【変質がひどいと擦っただけではがれることがあります。】

● **中性洗剤を使う**

・おそうじの際には台所用中性洗剤をご使用ください。右図のものを使用されますと塗装面が変色したり、キズがついたり、はがれたりするおそれがあります。
汚れがひどく、アルカリ性合成洗剤を使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。

ペンダントスタイルファンの油汚れ落としに最適な、弊社推奨の弱アルカリ合成洗剤「サットレールスプレー」、「サットレールシート」があります。
お問い合せは裏表紙をご覧ください。

● **熱湯は変形のもと**

・６０℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。

● **ファンを変形させない**

・ぶつけたり、落としたりして変形したファンで運転すると、振動や異音が発生するおそれがあります。

● **ファンをはずした状態では運転しない**

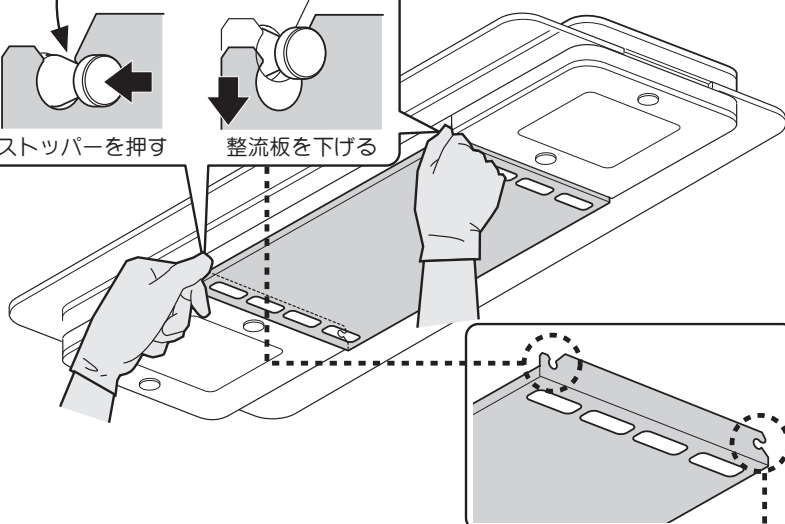
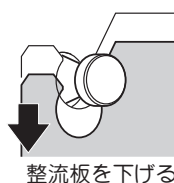
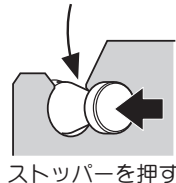
・ファンをはずした状態で運転しないでください。モータが過熱して故障の原因になります。

お手入れのしかた (続き)

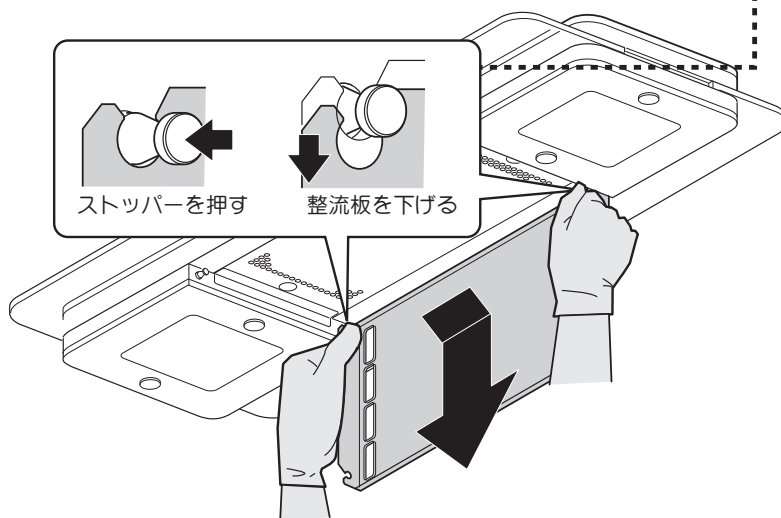
取りはずしのしかた

1 整流板をはずします。

① 左右ストッパー部の切り欠きが上を向く方のストッパー２ヶ所を押し込み、整流板を開きます。

※ 必ず切り欠きの向きを確認しながら開いてください。反対側のストッパーを押し込んでも開きません。

② 反対側のストッパー２ヶ所を押し込みながら整流板をはずします。

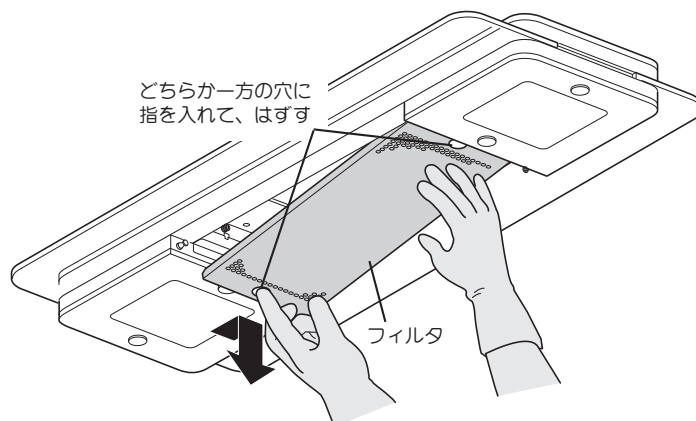
お願い

整流板を落とさないようにご注意ください。
フィルタから滴下した油が整流板にたまっていることがありますのでご注意ください。

2 フィルタをはずします。

フィルタ右側（または左側）の穴に指を入れ、センター方向へ押しながら下側へ取りはずします。

お願い

フィルタを落とさないようにご注意ください。

1P02 0681

お手入れのしかた（続き）

組み立てのしかた

⚠ 注意

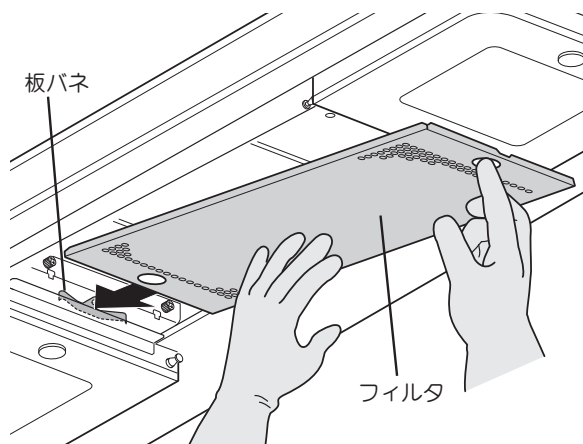
取付注意

● **お手入れの際にはずした整流板や部品の取り付けは確実におこなうこと**

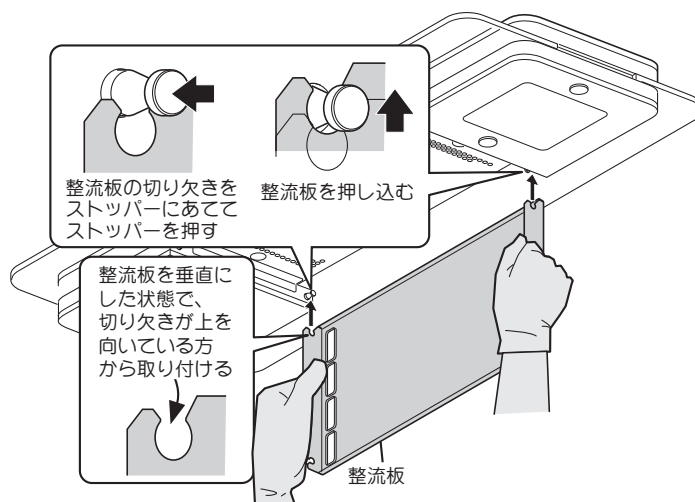
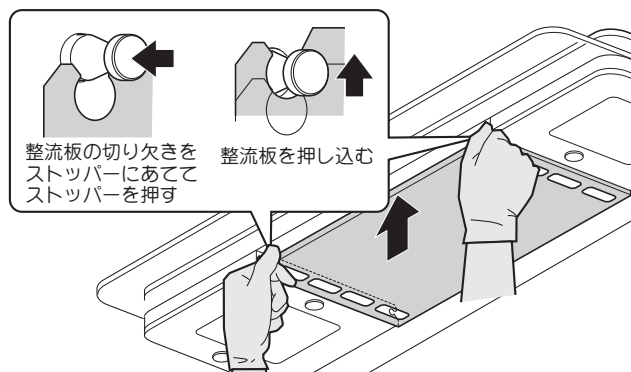
落下によりけがをするおそれがあります

1 フィルタを取り付けます。

フィルタの左右どちらかを本体の板バネに押し付けながら、反対側を引っ掛け部の上まで持ち上げて取り付けます。

※ 左右どちらからでも同様に取り付けられます。

2 整流板を取り付けます。

① 整流板を垂直の状態にしたとき、左右ストッパー部の切り欠きが上を向くほうを奥側のストッパーに押し当て、ストッパーを押しながらさらに押し込んでストッパーを離します。

※ 必ず切り欠き方向を確認しながら取り付けてください。

② 整流板を閉じて前側のストッパーに押し当て、ストッパーを押しながらさらに整流板を押し上げてストッパーを離します。

お願い

確実にロックされたか確認してください。

お手入れのしかた (続き)

⚠ 警　告

水かけ禁止

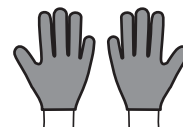
● **電気部品（モータ・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたり、かけたりしないこと**

ショート・感電のおそれがあります

⚠ 注　意

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**

鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

お願い

あまり汚れないうちにそうじしてください。期間が長くなると、油が固まって汚れが落ちにくくなります。
特にフィルタ・整流板は汚れたらその都度おそうじしてください。

■ フィルタ

（汚れたらその都度お手入れしてください。）

中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸したのち、やわらかい布やスポンジなどで洗ってください。

汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。

お願い

フィルタはこまめにおそうじしてください。
目詰まりを放置すると、吸い込み不良や異音・振動の原因となります。

■ 本体 ・ 整流板

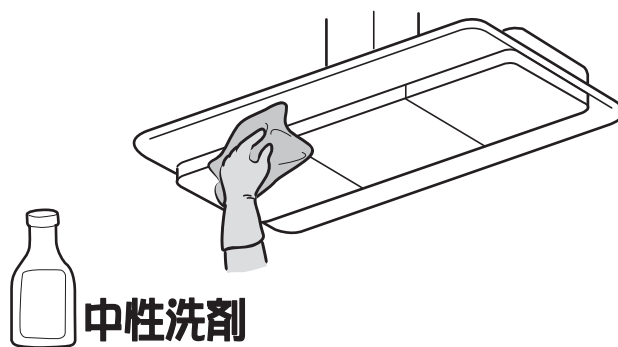
（汚れたらその都度お手入れしてください。）

中性洗剤溶液に浸した布で汚れをふきとったあと、洗剤が残らないよう、清水で湿らせた布で洗剤を良くふきとってください。

お願い

● 整流板ははずしてお手入れしてください。変形するおそれがあります。

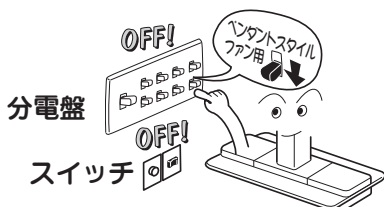
● はずした整流板は平らな面でお手入れしてください。（変形・キズの原因となります。）

● 洗剤スプレー等を直接かけないでください。ガラスと鋼板面のすきまに洗剤が滲入し、ふき取れなくなることがあります。

電球交換のしかた

● ご使用の電球が切れたときは、家電量販店などで60Wタイプ電球形蛍光灯、電球色 D形（定格100V 13W・口金E17）を購入し、交換してください。
（一部の家電量販店では注文扱いとなります。お取り寄せに時間のかかる場合があります。）

⚠ 警告

電源を切る

● **ランプ交換の際は、ペンダントスタイルファンの運転を停止し、照明を消すこと**
次に必ず分電盤のブレーカを切ること
また、ぬれた手でスイッチを入／切しないこと
感電やけがをすることがあります

高温注意

● **ランプの交換は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと**
やけどのおそれがあります

⚠ 注意

必ず守る

● **指定以外のランプを使わないこと**
ランプ周辺が高温となり、やけどのおそれがあります

手袋をする

● **お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること**
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります

必ず守る

● **電球は無理に回転させたり、引っ張ったり、振動や衝撃を加えたりしないこと**
落下によるけがの原因となることがあります

必ず守る

● **照明装置や電球の着脱は、両手で静かに扱い、取り付けは確実におこなうこと**
落下によるけがの原因となることがあります

お願い

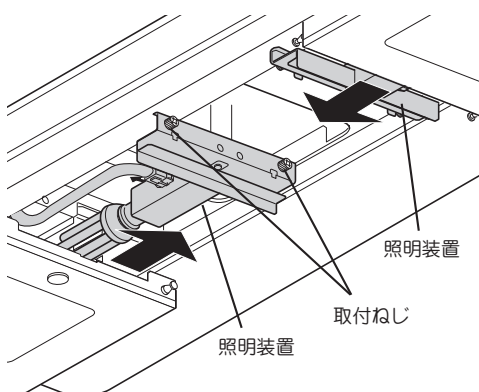
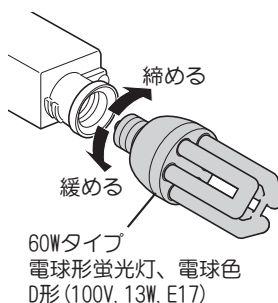
● **ぬれた手で製品に触らないでください。**
● **フードを傷つけないよう、十分ご注意ください。**

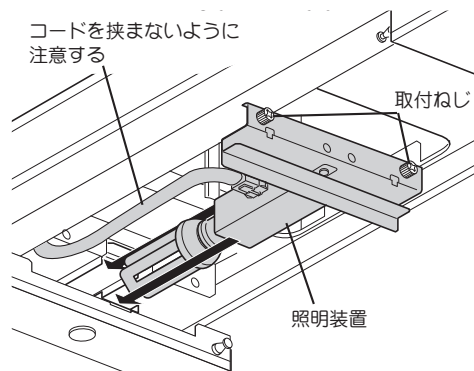
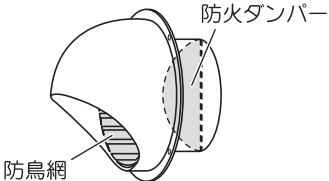
ご参考

※ 電球の構造上、照明ガラス面に影がうつる場合がありますが、使用上問題ありません。

1 ９ページ「取りはずしのしかた」に従い、整流板とフィルタをはずします。

2 照明装置の取付ねじ２本をゆるめ、中心方向へ引き出します。

※ 電球をぶつけないようご注意ください。
割れて思わぬけがをすることがあります。

3 切れた電球を取りはずし、ソケットに新しい電球を確実に取り付けます。

4 照明装置をフード内に戻し、取付ねじ２本をしっかりと締め付けます。

※ コネクタのコードをはさまないようご注意ください。

5 10ページ「組み立てのしかた」に従い、整流板とフィルタを取り付けます。

故障かなと思ったら

修理を依頼されるまえに　次の点をもう１度お調べください。

● 異常時（煙が出たり、変なにおいがする等）には、速やかにブレーカを切ってお買い上げの販売店にご相談ください。

症　状	考えられる原因	処　置
●スイッチを入れても ファン・照明の電源が入らない。 ●ファンがまわらない。	●分電盤のブレーカが「切」になっている。	●分電盤のブレーカを「入」にする。
●照明がつかない。	●電球が切れている。 ●電球の取り付けが緩んでいる。 ●コネクタがはずれている。	●電球の交換をする。 ●電球を取り付け直す。（12ページ参照） ●コネクタを接続する。（取付説明書16ページ参照）
●異常音がする。	●フィルタが汚れて目詰まりしている。 ●外からの給気が十分でない。	●フィルタをそうじする。（11ページ参照） ●窓、給気口を開け、十分な給気を確保する。
●吸い込みが悪い。	●フィルタが汚れて目詰まりしている。 ●外からの給気が十分でない。 ●エアコンや窓からの風があたっている。 ●屋外のベントキャップの防鳥網が目詰まりしている。 ●屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない。	●フィルタをそうじする。（11ページ参照） ●窓、給気口を開け、十分な給気を確保する。 ●風があたらないようにする。 ●修理を依頼する。 ●修理を依頼する。

1P02 0681

アフターサービス（必ずお読みください）

補修用性能部品の最低保有期間

当社は、この換気扇の補修用性能部品を製造打切後６年保有しています。
（補修用性能部品とは、その後の機能を維持するために必要な部品です。）

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

● 製品の保証期間は、お買い上げ後、取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常のご使用状態において１年間です。ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。
(1) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障および損傷。
(2) 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。

修理を依頼されるときは　　出張修理

13ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

修理料金の仕組み

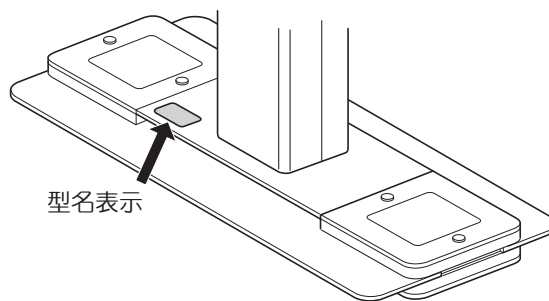
● 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
● 技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
● 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
● 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡していただきたい内容

品　　名	ペンダントスタイルファン
型　　名	
お買い上げ日	年　　月　　日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご　住　所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お　名　前	
電話番号	
訪問ご希望日	

お買い上げの際に記入しておくとサービスを依頼されるときに便利です。

お願い

ペンダントスタイルファンの型名は、本体上面に表示してあります。

★長年ご使用の換気扇の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？	● スイッチを入れても、動かないときがある。 ● 運転中に異常な音や振動がある。 ● 焦げ臭いにおいがする。 ● その他、異常・故障がある。

ご使用中止	このような症状のときは、故障や事故防止のため、ブレーカを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

仕　様

型　名	定格電圧 (V)	ノッチ	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量(m³/h)		騒音 (dB)	製品質量 (kg)
					0 Pa	100Pa		
K-LT94□	100	強	50	90	460	370	39	30
			60	100	435	375	38	
K-LT95□		弱	50	48	285	–	31	30. 5
			60	49	260	–	29	

※型名の□部分には数字が入ります。
※消費電力はファンのみ使用の場合です。照明の消費電力は含まれておりません（照明の消費電力＝26 W）。

消費電力、風量、騒音の測定はJIS C9603による。
風量・騒音の記載値は実際の使用条件では変化しますのでご了承ください。
製品の仕様は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

廃棄処分について

● この商品を廃棄処分される場合は、必ず公的な許可を受けている処理業者にご依頼ください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

（本体への表示内容）
※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。

（設計上の標準使用期間とは）
※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
※ 設計上の標準使用期間は、無償保障期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。
●「経年劣化とは」
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。
【設計上の標準使用期間】10年
設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

■標準使用条件　　日本工業規格 JIS C 9921-2 より引用

環境条件	電圧	単相　100V	
	周波数	50Hz 又は／及び60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	取付説明書による
負荷条件		定格負荷（換気量）	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間a) 台所　2 410時間／年	
注a)	常時換気（24時間連続換気）のものは、8 760時間／年とする。		

お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社（以下「当社」）は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報（以下「個人情報」）を、下記の通り、お取り扱いします。
1．当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。
　なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2．当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3．お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

1P02 0681

保　証　書

型名	K-LT シリーズ

保 証 期 間　1 年 間	★お買い上げ日	年　月　日
★お客様　ご住所	〒□□□-□□□□	
お名前	様　TEL（　）	
★販売店　住 所		印 または サイン
店 名	TEL（　）	

★ 印欄に記入のない場合は有効とはなりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。もし、記入がない場合には直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

記

本書は、本書記載内容で、無料修理させていただくことをお約束するものです。

1．お客様の取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書による正常なご使用状態で、保証期間中に故障した場合には、お買い上げの販売店に出張修理をご依頼のうえ、修理に際して、本書をご提示ください。無料修理させていただきます。
2．なお、保証期間中の修理などアフターサービスについてご不明の場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。
3．つぎのような場合には保証期間内でも有料修理になります。
　(1) ご使用上の誤り、および不当な修理や改造による故障および損傷。
　(2) お買い上げ後の落下や輸送上の故障および損傷。
　(3) 火災、塩害、ガス害、地震、風水害、落雷、異常電圧およびその他の天災地変による故障および損傷。
　(4) 本書のご提示がない場合。
　(5) 本書にお客様名、お買い上げ日、販売店名のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
　(6) 一般家庭用以外(例えば業務用など)に使用された場合の故障および損傷。
　(7) 車輛、船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。
4．本書は日本国内においてのみ有効です。
　This warranty is valid only in Japan.
5．ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
6．離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合は、出張に要する実費を申し受けます。

お客様へ　この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間などについて、詳しくは取扱説明書をご覧ください。なお、ご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社にお問い合わせください。

修理記録　年 月 日	修　理　内　容	担 当 者

〔製造元〕
富士工業株式会社

〒252-0206　相模原市中央区淵野辺２丁目１番９号
お客様ご相談窓口　0120－071－686
受付時間 9:00～18:00（土、日、祝日、夏季休暇、年末年始を除く）